

聖書箇所：ルカ2：9～20

タイトル：「愛のプレゼント」

テーマ：「クリスマス」の意味をあらためて考えてみよう。クリスマスは神からの具体的な愛のプレゼントと言われるが、それは何を意味しているのか。

初めに：

クリスマスは神の御子がこの地上に人としてお生まれになった日。そのとおり。でも、それだけではありません。英語で‘Christmas’と書きますが、Christは「キリスト」のこと、masはmassすなわちミサ（カトリック教会での聖餐式、礼拝）を意味しています。ですから、クリスマスは神の御子がお生まれになった日というだけではなく、お生まれになった方（キリストすなわち救い主）を礼拝するという意味が含まれているのです。

ルカの福音書にはユダヤ人として初めてイエス・キリストを礼拝した羊飼いの話が記されています。マタイの福音書には異邦人で初めてイエス・キリストを礼拝した東方の博士たちのことが書かれています。このイエス・キリストこそ神からの愛のプレゼントです。

神からの愛のプレゼントを喜んで受け取った人たちと知らないと言った人たちがいますが、与えられたプレゼントを受け取ることを考えてみたいと思います。

1. 神からのプレゼントの中身
2. プレゼントが贈られた理由
3. 誰にプレゼントは贈られたのか？
 - ①羊飼い（ユダヤ人）
 - ②東方の博士たち（異邦人）
 - ③全人類へ
4. プレゼントを贈って下さった神の心
5. クリスマス物語「だれが鐘をならしたか」 R. M. オールデン作
- 6・結論
 - ①クリスマスの本当の意味
 - * 人に対する神の愛の具体的表現
 - ②神の愛に応える唯一の方法
 - ③一年中がクリスマス